



▲26年度の事業計画などについて審議した



大曾根会長

常陸那珂災害防止協会
大曾根文彦会長は18日、
ひたちなか市の勝田建設会
館で2026年度通常総会
を開催した。総会には委任
状を含めて53社が出席。25
年度の事業報告や26年度の
事業計画などを審議し、原
案とおり可決された。

安全意識を呼びかけ 通常総会で全議案可決

常陸那珂災害防止協会

会設立から38年間、重大な
災害や事故は一件も発生し
ていない。これも会員の皆
さまのご協力のおかげ。皆
さまには従業員に向けて安
全意識の向上を呼びかけて
いただきた。協会として
も無事故無災害を目指し
働きかけていくとあいさ
つ。

各地域で状況報告 新設中学校の進捗

八千代町

八千代町は、2028年
4月の新設中学校開校を目
指している。6月には、こ
れまでの検討内容について
の進捗状況報告会を開催す
る予定だ。

6月22日は西豊田中央研
修センター、23日は露田農
村集落センター、24日は
中央公民館1階大ホール、
25日は本田農村集落セン
ター、26日は久下田コミュ
ニティセンターで実施。い

栄町保育園の 駐車場工追加

《牛久市》

牛久市は公共工事発注見
通を更新した。栄町保育
園(神合3-1-4)駐車

ニューリーダー誕生 建設業の未来を牽引

地元から期待される建設業に

よしはらのりお
県建設業協会大子支部 **吉原 則夫氏**



5月に開催された県建設業協会大子支部の定時総
会で、吉原則夫氏(吉原建設工業株式会社代表取締役社長
が新支部長に就任した。「伝統ある大子支部が一步
でも前進できるよう努力し、地元から期待される建
設業を目指したい」と語る。新支部長として支部の
かじ取りを担う吉原氏に話を聞いた。

会員相互の信頼を強化

「大藤博文前支部長は、
16年間支部長を務めてい
た。大藤前支部長からその
役割を引き継ぎ、改めて責
任の重さを実感している」
と就任時の気持ちを語る。
県内に12カ所ある支部の
中で、最も会員数が少なく
規模の小さい大子支部。し

かし「会員相互の信頼関
係が県下一番の地方を目指
してほしい」という大藤前
支部長の言葉を胸に、支部
をまとめていくよう努力
したい」と抱負を述べた。
「そのためには、抱えてい
る課題に対してできること
に取り組んでいく。伝統あ
る大子支部が一步一歩前
進していくことができるよう、支
部運営に取り組んでいく」
また、地元から期待され
る建設業を目指したいと
語った。地域の守り手と
して、地域住民の安全・安
心な生活に寄与することが
我々地元建設業者の責務。

インフラ整備や災害発生時
の応急復旧対応、パトロー
ルなど、地元から期待され
る業務、企業、支部を目指
したい」と述べた。
そんな吉原氏の趣味の一
つが、バイクでのツーリン
グ。最近は会津方面へ日帰
りで向かうことが多いと話
す。「自然が豊かな場所を
走るのが好き。おすまいる
長野県のヒートスライムと
志賀高原高層道路。絶景の
中をバイクで走るととても
気持ちがいい」と笑顔を
見せてくれた。

プロフィール

1956年5月3日生ま
れの70歳。大子町出身。趣
味はバイクのほかにアユ釣
りと話す。「釣り上げると
きの魚の駆け引きが楽し
い。一番面白いのは釣りが
秋田県でのアユ釣りが印象
に残っている」。

計画基礎調査へ 国際航業が実施

《古河市》

古河市は、2026年度
都市計画基礎調査業務を
進める。業務は国際航業(株)
水戸営業所が、27年2月26
日までを目途にまどめてい
く。都市政策の企画立案
都市計画の運用のため調査
を行い、都市の現況および
動向を把握する。

また「地域の安心安全な
暮らしを守るため、災害緊
急出動体制の確立に向けて
ご協力をお願い申し上げ
る」と呼びかけた。
議事は、25年度の事業
報告と収支決算、26年度の
事業計画と収支予算などの
議案を審議し、全ての議案
が満場一致で可決された。
26年度の主な事業とし
て、組織運営の充実と活
性化、港湾復興への協力、災
害緊急出動体制の再確認
技術および安全講習会の開
催などを予定している。

2026年度 取手地方広域下水道組合 優秀建設業者表彰



▲(株)茨城光松園の福田代表取締役 ▲常盤造園建設(株)の飯田代表取締役(左)と高田氏(右) ▲(株)新みらいの小林代表取締役(左)と真中氏(右)

取手地方広域下水道組合は22日、2026年度優秀建設業者表彰式を同組合(取手市小文間173)にて挙
行した。この表彰は同組合が発注する建設工事を適正な施工管理により優秀な成績をもって完成させた請負者
を表彰することにより、管内建設業者の施工意欲の向上や技術者の技術力の育成を図り、公共建設工
品の品質確保の促進に寄与することを目的とする。対象は25年度に完成した工事28件。本年度は株式会社光松園、
常盤造園建設(株)、新みらいの3社(3件)が栄に浴した。



ごあいさつ
管理者
中村 修

皆さんこんにちは。令和8年度取手地方広域下水
道組合優秀建設業者表彰式の開会にあたり、一言
ご挨拶を申し上げます。はじめに、本日受賞され
る皆様におかれましては、令和7年度の下水道工
事において、優れた施工技術と適正な施工管理のもと、
優秀な成績で工事を完成されました。この場をお
借りしまして、深く感謝を申し上げますとともに、
今後も地域に根付いた優良企業として貢献されま
すことをご祈念申し上げます。

さて、昨今の下水道事業におきましては、高度
経済成長期に建設された施設の老朽化対策が重要
課題でございます。昨年発生した埼玉県八潮市
における道路陥没事故も社会問題になりました。
この事故を受けましては、本組合におきましても、
大規模管路を対象に調査を実施し、道路陥没に繋
がる緊急性の高い異状や空洞は、確認されませ
んでしたが、部分修繕が必要となる箇所を確認
しましたので、順次対策を講じますとともに、施設
の予防保全が不可欠であることを再認識したと
ころでございます。今後も安全・安心で、安定した下
水道サービスを提供してまいります所存ござい
ますが、地元建設企業の皆様のお力添えなくしては、
実現することができませんので、引き続き、皆
様のご支援をお願い申し上げます。私からの挨拶
とさせていただきます。最後になりましたが、本
日は誠にありがとうございます。

表彰要綱第4条第1項該当(3件)

工事件名	6国補第66-109号枝線工事	6国補第66-108号枝線工事	7単独第36-104号 北部幹線管路更生工事
請負者	株式会社茨城光松園 代表取締役 福田 敦之	常盤造園建設株式会社 代表取締役 飯田 俊美	株式会社新みらい 代表取締役 小林 伸行
現場代理人	福田 敦之	高田 楓	真中 裕之
工事場所	取手市井野台四丁目、 五丁目、白山五丁目 地内	取手市新取手一丁目地内	取手市井野、井野二丁目地内
請負金額	33,605,000円	59,675,000円	28,743,000円

安全安心な下水道事業に寄与



▲(株)新みらいの小林代表取締役
が謝辞を述べた

造園・外構工事 土木・舗装工事 特定建設業
株式会社 茨城光松園
代表取締役 福田 敦之
茨城県取手市桑原 597 番地
TEL 0297-73-2231 FAX 0297-73-2220
E-mail koushouen@iaa.itkeeper.ne.jp

常盤造園建設株式会社
代表取締役 飯田 俊美
〒302-0027 茨城県取手市駒場 4-6-5
TEL 0297-73-0551
FAX 0297-74-4357

安心・安全・地域を守る
株式会社 新みらい
代表取締役 小林 伸行
〒300-2436 茨城県つくばみらい市絹の台 2-2-3
TEL 0297-34-1088
FAX 0297-34-1087